

「ノーマライゼーション」

川幸通信

第24号
平成19年9月発行

福祉関係でよく使われる言葉です。正常化という意味で、間違つたものを正常な状態にする事を意味します。

障害者や高齢者などを、健常者とは別に扱うようなことはせず、家庭や地域の中で、全ての人が一緒に普通の生活をし、助け合つて暮らしていくのが正常な社会であるという考えです。

最近ではバリアフリーの思想を發展させた「ユニバーサルデザイン」という考え方が住宅設計に取り入れられています。

これは、1975年頃にアメリカの建築家ロン・メイスにより提唱された概念です。

ユニバーサル「全ての目的にかなうという意味からハンディキャップのある人も健康な人も全ての人が等しく使いやすい快適に生活できる公平性を目指す」という思想です。

つまり、製品・環境・コミュニケーションなどを含む様々なデザインに取り組み姿勢をあらわしたものです。

ではユニバーサルデザインの方向性は

誰にでも公平に利用できること

使う上で自由度が高いこと

使い方が簡単ですぐわかること

必要な情報がすぐに理解できること

うつかりミスや危険につながらないデザインであること

無理な姿勢を取ることなく、少ない力で楽に使用できること

アクセスしやすいスペースと大きさを確保できること

ただしユニバーサルデザインはバリアフリーのようにならなく、また、ある1つのデザインが全ての年齢・年代の人に当てはまるものでもないという点にご注意。

つまりバリアフリーとはハンディキャップを感じさせない空間作りという意味です。全ての人を対象とするユニバーサルデザインに包括されるということになりません。

つまり誰もが普通に暮らせる社会の実現を目指して住まいのあり方を考えていくことが大切なんですね。



つれづれ・・・

実家の庭に大きなキンモクセイの木があります。

この時期、どこからかふわつとキンモクセイの花の香りが漂ってきます。

私はこの花の匂いを感じると夏が終わり秋がくるんだな、懐かしい、と感じます。

匂いつて不思議ですね。記憶を呼び覚まします。

逆に不快なおい……

先日先輩が「君、あのさあ……」と話しかけてきました。その瞬間

うわっ。ニンニクマンだ！

私もニンニクは好きですが、廻りの人に不快な気分させられるから注意しないとと思わさせられます。

先輩が居なくなつた事務所にはその残り香が漂つていました。存在感強し！

何気ないことでも、廻りの人に不快な思いをさせていることがありません。とかく本人は気づいていないのが現状。

気をつければある程度体臭は防げますよ。皆さん気を

TEL
FAX

0566-53-1214
0566-53-2094

川幸窯業株式会社

E-Mail info@kawakoh.co.jp
HP http://www.kawakoh.co.jp